

使用上の注意改訂のお知らせ

2024年12月
沢井製薬株式会社

レニン・アンジオテンシン系降圧剤
処方箋医薬品
カプトプリル錠
カプトプリル錠 12.5「SW」
カプトプリル錠 25「SW」

この度、下記のとおり使用上の注意を改訂致しますので、お知らせ申し上げます。

1. 改訂内容（下線部改訂又は追加箇所、取り消し線部削除箇所）

改 訂 後			改 訂 前		
2. 禁忌(次の患者には投与しないこと) 2.7 アンジオテンシン受容体ネプリライシン阻害薬 (サクビトリルバルサルタンナトリウム水和物)を投 与中の患者、あるいは投与中止から36時間以内の患 者[10.1参照]			2. 禁忌(次の患者には投与しないこと) 〈該当項目なし〉		
10. 相互作用 10.1 併用禁忌(併用しないこと)			10. 相互作用 10.1 併用禁忌(併用しないこと)		
薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子	薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子
アンジオテンシン受容体ネプリライシン阻害薬(ARNI) サクビトリルバルサルタンナトリウム水和物 (エンレスト) [2.7参照]	血管浮腫があらわれるおそれがある。本剤投与終了後にARNIを投与する場合は、本剤の最終投与から36時間後までは投与しないこと。また、ARNIが投与されている場合は、少なくとも本剤投与開始36時間前に中止すること。	併用により相加的にブラジキニンの分解が抑制され、ブラジキニンの血中濃度が上昇する可能性がある。	〈該当項目なし〉		
10.2 併用注意(併用に注意すること)			10.2 併用注意(併用に注意すること)		
薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子	薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子
〈該当項目削除〉			アドレナリン作動性ニューロン遮断薬 デアネチジン硫酸塩	降圧作用が増強されるおそれがある。	両剤の降圧作用による。

2. 改訂理由

自主改訂

相互作用相手薬との記載の整合を図るため、改訂致しました。また、販売が中止されている薬剤を削除致しました。





改訂後の電子添文につきましては、医薬品医療機器総合機構ホームページ(<https://www.pmda.go.jp>)および
弊社の医療関係者向け総合情報サイト(<https://med.sawai.co.jp>)に掲載しております。

カプトプリル錠 12.5/25「SW」



(01)14987080231117